

## 「サロン・土・カフェ W」開催報告

Meeting Report of “Salon” 土 “Cafe W”

小林 真貴子 (こばやし まきこ)  
大成建設(株) 技術センター

山口 恵美 (やまぐち えみ)  
関東学院大学

### 1. はじめに

7月に富山国際会議場にて行われた「第48回地盤工学研究発表会」の初日に、男女共同参画及びダイバーシティに関する委員会は「サロン・土・カフェ W」を開催した。これは数少ない女性会員の横のつながりを深める事、また性別を問わず様々な世代間の交流を図る事を目的とした催しで、2011年の開催を皮切りに、今年で3回目の開催となった。

### 2. 開催状況

今回のサロン・土・カフェ W は35人と過去最多の参加者に恵まれた。参加者の内訳は男性11人、女性24人で、女性会員のみならず男性会員の参加も例年より多く、幅広い年代の方々にご参加いただいた。また今年は、北陸地区の女性技術者のネットワークである「雪割草の会」とのコラボで開催した。雪割草の会の方々が、手作りの菓子入れや会社の庭で育てている花と物理試験で使用した砂を使った花器、そして、富山の天然水で作ったハーブティーを用意してくださり、これまでにない華やかなカフェとなった。

はじめに簡単な自己紹介を行い、その後は自由なおしゃべりの場とした。その際、5~6人ずつが1つのテーブルに座り、20分間フリートークを楽しんだ後に、一斉に席替えを行うという事を3回繰り返した。これは、ワールドカフェ方式といって席替えを行う事により、よ

り多くの方々と交流を持っていただく事を意図している。

席替えを行う事で、多くの参加者と交流を図れるというメリットがあるが、「20分はあっという間だった。」「もっと話したかった。」というご意見もいただいた。初対面同士でも、20分では物足りないほど話が盛り上がり楽しかった、もっと話したかったという気持ちを抱いていただけた事を嬉しく思うと同時に、その思いが来年の参加につながる事を期待したい。

### 3. おわりに

サロン・土・カフェ W も3回目を無事に終える事ができた。毎年の開催により参加者も年々増加傾向にあるが、女子学生の参加が少ない事が残念である。サロン・土・カフェ W の魅力の一つは性別や世代を問わず、ざっくばらんに会話を楽しみ、会員同士のつながりを深められる事である。来年の福岡大会では、是非とも女子学生の皆様にも多数ご参加いただきたい。

なおサロン・土・カフェ W の開催に際しては、大会実行委員会の皆様、雪割草の会の皆様に多大なご尽力をいただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。また、当日、美味しいお菓子を差し入れくださった皆様、ありがとうございました。

参加してくださった皆様、また来年福岡大会でお会いしましょう！

(原稿受理 2013.8.27)



写真一 集合写真



写真二 カフェの様子